

### 特集

- 東日本大震災関連特集……………2～5
- 熱中症を防ぐために……………6・7



いわき市  
Iwaki City  
〒319-0192 福島県いわき市

広報いわき/毎月1日発行  
発行/いわき市

編集/いわき市行政経営部広報広聴課  
〒970-8686 いわき市平字梅本21

市ホームページURL <http://www.city.iwaki.fukushima.jp>  
TEL 0246(22)7402 FAX 0246(22)7469



## おしらせ+プラス

### 石炭・化石館「ほるる」 夏期特別企画展 「いわきの海の物語～アンモナイト ワールドへようこそ!～」 ☎42-3155

市内外から発掘されたアンモナイトの化石や標本などを展示し、アンモナイトの移り変わりや生活の様子や最新の学説、同館付近からたくさんの種類のアンモナイトが発見される理由などを紹介しています。

**と き** ～8月31日(水)  
**開館時間** 9時～17時(入館は16時30分まで)  
**休館日** 8月16日(水)  
**観覧料** 一般=630円、中学・高校・高専・大学生=420円、小学生=320円



本市産出の「異常巻アンモナイト」

## がんばっぺ いわき トピックス

**7/1** 震災と原発事故により甚大な被害を受けた本市を応援する「がんばっぺ!いわきナイター」を、巨人—中日戦が行われた東京ドームで開催しました。東京ドーム内に設置した本市PRブースでは、トマトやキュウリ、シイタケなどの農産物を販売したほか、来場者をフラガールが出迎えました。また、試合前には、市長らによる両選手代表へのトマトの贈呈や招待された被災地区の中学生が始球式を行ったほか、フラガールたちがフラダンスを披露するなど、会場は復興に向けた温かい雰囲気になっていました。



休日当番医・日曜当番医・休日歯科診療はP19をご覧ください。

**表紙 紹介** 東日本大震災により犠牲になられた方々を追悼するため、7月9日に市総合体育館で合同追悼式を執り行いました。ご遺族やご来賓の方々が献花を行った後、小玉郷土芸能クラブがじゃんがら念仏踊りを披露し、鎮魂の祈りを捧げました。

### 勿来関文学歴史館企画展 「和の腰まわり」 ☎65-6166

いんろ(印籠)やたばこ入れなど、江戸時代などに腰まわりを飾った品々を紹介しています。

**と き** ～9月20日(火)  
**開館時間** 9時～17時  
(入館は16時30分まで)  
**観覧料** 一般=320円、中学・高校・高専・大学生=210円、小学生=160円



唐花文更紗一つ提げたばこ入れ(平成九年度(株)ぼくみつ奇贈掛川市二の丸美術館所蔵)

### 募集 東日本大震災に関する写真

広報広聴課広報係 ☎22-7402  
Eメール [kohokocho@city.iwaki.fukushima.jp](mailto:kohokocho@city.iwaki.fukushima.jp)  
本市内の様子や被害状況などを記録として保存し、後世に引き継ぐため、3月11日から4月30日までの間に撮影した写真データ(デジカメ・携帯)を電子メールで募集しています。  
**募集期限** 8月31日(水)

**7/9** 「天までとどけ のはらうたコンサートinいわき」が、草野心平記念文学館で開催されました。

会場を訪れた多くの方々は、詩の朗読やピアノとバイオリンの伴奏による歌を聴きながら、穏やかで心温まるひとときを楽しんでいました。



**7/15** アクアマリンふくしまが、震災以来4カ月ぶりに営業を再開しました。

開館前の式典では、4月に避難先で生まれたゴマファザラシの赤ちゃんの命名式も行われ「きぼう」と名付けられました。来館した子どもたちは水槽を泳ぐ魚たちに、目を輝かせていました。



# 市議会6月定例会を開催

いわき市議会六月定例会が、六月十六日から三十日までの十五日間の会期で開催されました。議会では、一般・特別・企業会計を合わせて、総額三十三億五千六百五十一万円に上る補正予算などが審議され、十九議案が可決・同意されました。

## 市長からの行政報告

○本市の東日本大震災からの復旧・復興に向けた進め方について  
復旧・復興に当たっては、



国や県の計画との整合を図るとともに、福島第一原子力発電所の事故収束の状況を踏まえながら「市民の皆さんの安全・安心の最大限の確保」と「震災前よりもさらに活力を備えたまちの創造」の二点を重視する考え方に立ちながら、可能な限り早期に取りまとめたいと考えています。また、計画の取りまとめに当たっては、

まず市民の皆さんの安全・安心の確保と生活再建を第一に、一時提供住宅を中心とした生活再建の基盤確保をはじめインフラの復旧や風評被害などによる地域経済への対応、さらには雇用の確保など、被災された方々の生活支援を中心に取組んできました。今後は、生活再建に向けた取り組みを進めるとともに、いわきの再生と復興に向けた「復旧・復興計画」を策定していきます。

計画の策定に当たっては、

は、各分野の専門家等からなる検討委員会や市民の皆さんによる委員会などを設置し、幅広いご意見をお聴きしながら、災害に強い安全・安心なまちづくりはもとより、本市の特性を生かした「エコ日本一のまちづくり」や「世界に誇れる新産業・研究都市づくり」など「ふるさと・いわき」の創造的復興を目指し「オーリいわき」で全力で取り組んでいきます。

○小名浜港の国際バルク戦略港湾選定について  
昨年八月三日、福島県が

小名浜港を「石炭」の品目により国際バルク戦略港湾に応募して以来、官民一体となり、要望活動を積極的に展開してきましたが、去る五月三十一日に、国土交通大臣から結果が公表され、小名浜港が石炭の港湾として選定されたところです。今回の選定により、東日本大震災によって甚大な被害を受けた小名浜港の早期復興と、整備が進められている小名浜港東港地区の着実な整備など、港湾機能の高度化に向けて、大変意義あるものと受け止めています。市としては、南東北の産業経済を支える国際物流拠点としての小名浜港の着実な整備促進と、取扱貨物の増大に期待するとともに、今後とも小名浜港の利活用促進のため積極的に取り組んでいきます。

○久之浜・大久地区における仮設店舗整備事業について  
久之浜・大久地区では現在、住民の皆さんが自宅に戻りつつある中、がれきの撤去など、復旧作業を進めています。日常生活に必要な食料品や衣類などを調達するための商店街の再生には、期間を要する状況です。このため、当該地区における事業者の支援と、地域住民の利便性の確保を図

## 主な議案

○いわき市長等の給与の特例に関する条例の改正について  
東日本大震災からの復旧・復興に寄与することを目的に、市長等の給与を減額するため、所要の改正を行いました。施行日は七月一日です。

**主な補正予算**

- ▶災害援護資金貸付金＝17億460万円
- ▶公共施設災害復旧事業費＝6億6,317万8千円
- ▶原子力災害対策事業費＝1億5,011万2千円
- ▶中央卸売市場事業特別会計＝2億9,687万1千円

— 「心より感謝申し上げます。」 —

## 全国の多くの皆さんから 温かいご支援をいただいております



緊急消防援助隊や各消防本部が合同での捜索活動の様子

## 物的・人的 さまざまな支援

東日本大震災の発生以降、本市の復旧等に向けては、全国各地の皆さんから物的・人的にさまざまな支援をいただいております。救援物資については、水（約八十七万八千リットル）や毛布（約九万三千枚）、パン・おにぎり（約四十六万三千食）、カップ麺（約二十七万食）、レトルト食品（約十五万三千食）など、約百品目にわたる支援をいただきました。また、延べ約三万二千人ものボランティアの皆さんにも活動いただいております。

## 応援いただいている 行政機関

七月一日現在で、他自治体等からの応援職員数は、延べ約六千五百人（自衛隊を除く）を超え、いわきの復旧に直接関わる現場で活動いただいております。

- ▼自衛隊部隊 郡山市第六高射科大隊、上越市第二普通科連隊、米子市第八普通科連隊ほか
- ▼国の機関 経済産業省、財務局
- ▼自治体等 由利本荘市、高萩市、足利市、前橋市、鶴ヶ島市、伊奈町、東京都港区、東京都市長会、新発田市、五泉市、魚沼市、岐阜市、本巢市、西尾市、四日市市、東近江市、松江市、玉野市、福



港区長に感謝の意を伝える  
いわき市長

### 東日本大震災いわき市義援金の 寄託額や配分状況

保健福祉課社会係 ☎22-7451

7月15日現在、被災者の生活支援および市の復旧・復興のために、3,479件、1,072,416,646円の義援金が寄せられています。

#### ○被災者に対する生活支援分

いわき市義援金配分委員会の決定により、4月16日から次の対象者に1世帯当たり5万円を支給しています。

- ①住家が全壊または半壊した世帯
- ②福島第一原子力発電所から30kmの圏内に居住していた世帯（原子力災害対策特別措置法に基づき、屋内退避を指示された世帯）

<支給額> 11,672件 583,600,000円

#### ○市の復旧および復興分

今後の復旧・復興の取り組みに当たっての貴重な財源として、有効に活用します。

- ▼県内消防本部 郡山地方広域消防組合、須賀川地方広域、喜多方地方広域市町村圏組合、安達地方行政事務組合、会津若松地方広域市町村圏整備組合
- ▼山形市、宇部市、周南市、山陽小野田市、高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、内子町、長崎県、長崎市、大分県、延岡市
- ▼緊急消防援助隊 千葉県隊、神奈川県隊、群馬県隊、静岡県隊、岐阜県隊、滋賀県隊
- ▼県内消防本部 郡山地方広域消防組合、須賀川地方広域、喜多方地方広域市町村圏組合、安達地方行政事務組合、会津若松地方広域市町村圏整備組合
- ▼水道事業体 会津若松市、郡山市、双葉地方水道企業団、古殿町、北茨城市、坂東市、守谷市、桐生市、さいたま市、坂戸・鶴ヶ島水道企業団、東京都、神奈川県、横浜市、甲府市、福山市、北九州市、大分市、杵築市、別府市、唐津市、西佐賀水道企業団、島原市、長崎市、延岡市、日向市、都城市、宮崎市、阿久根市、鹿屋市、薩摩川内市、垂水市、浦添市、沖縄県、名護市、那覇市

区分	状況	施設名称
体育施設など	再開済	総合体育館、勿来体育館、いわき陸上競技場（補助競技場は除く）、いわきグリーンスタジアム、いわきグリーンフィールド、平野球場、小名浜野球場、平テニスコート、いわき弓道場、常磐市民運動場、21世紀の森公園テニスコート、小名浜市民運動場、内郷市民運動場、遠野市民運動場、好間多目的広場、川前市民運動場、上三坂体育館、下三坂体育館、勿来弓道場、サン・アビリティーズ
	休館中	南部アリーナ、南部テニスコート、南部スタジアム、平体育館、平市民運動場、小名浜武道館、勿来市民運動場、関船体育館、関船弓道場、内郷コミュニティセンター、四倉市民運動場、小川市民運動場、田人市民運動場、久之浜市民運動場、小名浜港運動施設、いわき市民プール、小名浜市民プール

### 市内における応急仮設住宅の建設状況など（7月20日現在）

県が建設を進めている市内の応急仮設住宅の一部が完成し、被災された方の入居が進んでいます。また、各応急仮設住宅の建設場所や建設戸数などは、次のとおりです。

地区名	施設場所	建設戸数	進捗状況
平	①中央台高久二丁目10-1	189戸	完成
	②中央台高久二丁目27-1他	48戸	完成
	③中央台高久二丁目21	18戸	完成
	④中央台高久一丁目32	17戸	完成
	⑤中央台高久二丁目25-1	50戸	完成
	⑥中央台高久二丁目29-1他	103戸	完成
	⑦中央台高久三丁目38-1	16戸	完成
	⑧中央台飯野三丁目25-1	16戸	完成
	⑨中央台鹿島二丁目31-1	18戸	完成
	⑩県立いわき公園	123戸	完成
	⑪下山口字桃木沢3-1他	202戸	建設中
	⑫下山口字大沢1-7他	200戸	建設中
小名浜	⑬泉町玉露三菱化学(株)所有地	208戸	今後着工
勿来	⑭南台ニチバン(株)工場用地	250戸	建設中
常磐	⑮常磐関船町品川白煉瓦跡地1	62戸	建設中
	⑯常磐関船町品川白煉瓦跡地2	78戸	建設中
内郷	⑰内郷小島町明治団地南側用地	263戸	建設中
好間	⑱上好間団地多目的交流広場	62戸	完成
合計		1,923戸	



①中央台高久二丁目の仮設住宅



⑩県立いわき公園の仮設住宅



⑫下山口字大沢の仮設住宅

※①=いわき市民の方と広野町民の方が入居予定。②～⑱=広野町・楢葉町・富岡町・双葉町の町民の方が入居予定。

### 公共施設などの再開状況（7月20日現在）

震災の影響により、現在休館中の施設があります。市民の皆さんには、ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、最新の状況については、市ホームページなどでお知らせしています。

区分	状況	施設名称
市役所・市民課窓口	再開済	市役所、各支所、本庁市民課、いわき駅前市民サービスセンター、中央台市民サービスセンター、泉市民サービスセンター、勿来窓口コーナー、磐崎窓口コーナー、大野窓口コーナー、入遠野窓口コーナー
	休所中	豊間市民サービスセンター、江名市民サービスセンター
観光・文化施設など	再開済	さはこの湯、勿来関文学歴史館、勿来の関公園「吹風殿」、市立美術館、草野心平記念文学館、草野心平生家、考古資料館、暮らしの伝承郷、フラワーセンター、クリンピーの家（施設見学）、道の駅よつくら港（交流館は仮営業中）、石炭・化石館「ほるる」、海竜の里センター、アンモナイトセンター、いわきマリニタワー・三崎公園野外音楽堂、アクアマリンふくしま
	休館中	いわき・ら・ら・ミュウ、松ヶ岡公園（遊具）、塩屋崎灯台
宿泊施設など	再開済	ゆったり館（クアハウス・トレーニングルームのみ、宿泊施設は利用不可）、国民宿舎勿来の関荘、田人おふくろの宿、新舞子ハイツ（ヘルスパール棟・グラウンド・体育館は休業中）、湯の岳山荘、いわきの里鬼ヶ城、遠野オートキャンプ場
	休館中	平ユース・ホテル
市民会館など	再開済	小名浜市民会館、勿来市民会館（会議室のみ利用可）、産業創造館（企画展示ホールは利用不可）、生涯学習プラザ（大会議室・小会議室・研修室・情報交換コーナー・交流コーナー・生涯学習情報コーナーのみ利用可）、視聴覚ライブラリー（総合図書館）、いわき平競輪場市民開放施設サイクルハウス、労働福祉会館、勿来勤労青少年ホーム
	休館中	芸術文化交流館アリオス（レストラン・ショップ・キッズルーム・アリオスラウンジ・カスケード・カンティナー・アリオスカフェは再開済、9月1日（休）から大リハーサル室・中リハーサル室・スタジオ、10月19日（休）から大ホール・中劇場・小劇場、11月1日（休）から音楽小ホール・別館各施設の利用を再開予定）、常磐市民会館、市文化センター・プラネタリウム
図書館・公民館	再開済	全市立図書館、夏井公民館（会議室を除く）、草野公民館、赤井公民館（料理実習室を除く）、飯野公民館（料理実習室を除く）、中央台公民館、平窪公民館（展示室を除く）、神谷公民館、渡辺公民館（料理実習室を除く）、鹿島公民館、植田公民館（料理実習室を除く）、勿来公民館、山田公民館（講堂を除く）、川部公民館、常磐公民館、磐崎公民館、藤原公民館、内郷公民館、大浦公民館、大野公民館、上遠野公民館、入遠野公民館、小川公民館、好間公民館、三和公民館、田人公民館、川前公民館、大久公民館
	休館中	中央公民館、豊間公民館、高久公民館、小名浜公民館、江名公民館、泉公民館、錦公民館、四倉公民館、久之浜公民館

※本庁市民課・市民協働課・市民生活課・国保年金課・市国際交流協会はアリオス別館へ、また小名浜地区保健福祉センター・小名浜区画整理事務所は小名浜武道館へ移転しています。



# 熱中症を防ぐために

## 熱中症を正しく理解し、予防に努めましょう

熱中症の発生が増加する時期です。熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができ、また熱中症になった場合も、適切な応急処置により救命することができます。一人一人が、熱中症予防の正しい知識を持ち、自分の体調の変化に気を付けるとともに、周囲の人にも気を配り、予防を呼びかけ合って、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

### 市内の発生状況

○**昨年は8月が最も多い**  
昨年五月から九月までに、市内で熱中症により救急搬送された方の人数は、合計百十六人で、表2のとおり8月が最も多く五十人と

なっています(表2参照)。また、昨年は大変な猛暑で、単純に比較はできませんが、残暑の時期となる九月も、熱中症に対する注意は引き続き必要です。

### 高齢者の方は特に注意

表3のとおり、熱中症傷病者の約半分は六十五歳以上の高齢者です(表3参照)。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対する体の調整機能も低下しています。

### 屋内にいるときも注意

また、熱中症は屋外よりも屋内にいるときの方が多く発生しています(表4参照)。また、就寝中など夜間に熱中症を発症し、救急搬送される事例もあります。

お問い合わせ  
保健所地域保健課  
健康増進係  
☎27・8594



### 熱中症を知る

#### 熱中症の要因

熱中症は気温などの環境条件だけではなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。また、気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い日や風が弱い日、体が暑さに慣れていないときは注意が必要です。

#### 熱中症の症状

表1の症状が熱中症に見られるもので、めまいや立ちくらみなどの比較的軽いものから、意識を失ったり、高熱やけいれんを引き起こすなど、重度の場合は命に関わる場合もあります(表1参照)。

表1) 熱中症に見られる主な症状

区分	主な症状
軽度	めまい、立ちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない
中度	頭痛、吐き気、体がだるい、力が入らない
重度	意識がない、けいれん、高熱、まっすぐに歩けない

表2) 平成22年市内の熱中症傷病者数

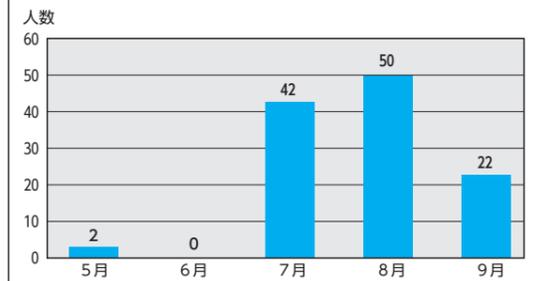
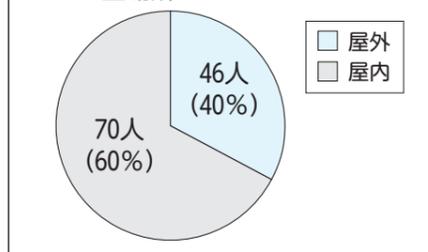


表3) 平成22年市内の熱中症傷病者の年齢別内訳

年齢	人数
0歳～6歳	0人
7歳～17歳	14人
18歳～64歳	49人
65歳～	53人
合計	116人

表4) 平成22年市内の熱中症の発生場所



### 熱中症の予防法

熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が最も大切です(表5参照)。また、熱中症にかかりや

すい高齢者や子どもについては、特に周囲が協力して注意深く見守るようにしましょう。

### 熱中症の対処法

① 涼しい場所へ避難させる

② 衣服を脱がせ、身体を冷やす

③ 水分・塩分を補給する  
※自分で水を飲めない場合や意識がない場合は、直ちに救急車を呼びましょう。

表5) 熱中症の予防法

<p>○こまめな水分補給 ※のどが渇かなくてもこまめに水分を!</p>	<p>○エアコン・扇風機を上手に使用する ※決して無理な節電はせず、適度にエアコンや扇風機を使用する</p>	<p>○シャワーやタオルで体を冷やす</p>
<p>○部屋の温度を測り、常に温度の変化に気を配る</p>	<p>○暑いときは無理をしない</p>	<p>○涼しい服装を心掛け、外出時は日傘・帽子を忘れない</p>
<p>○部屋の風通しを良くする</p>	<p>○緊急時・困ったときの連絡先を確認しておく</p>	<p>○涼しい場所・施設を利用する</p>

### 家庭での節電にご協力を

環境企画課環境企画係 ☎22-7528

震災の影響などにより、この夏は大幅な電力不足が予想され、国は東北電力管内全域において、事業所や家庭の各部門すべての需要抑制目標を均一にマイナス15%とする電力需給対策を公表しました。

市民の皆さんの家庭でも、次のような取り組みを実践して、節電にご協力ください。

- エアコンは消費電力が大きいので、室温28℃を心掛けましょう!
- 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使いましょう!
- 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげましょう!
- 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らして、食品を詰め込まないようにしましょう!
- 日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らしましょう!
- テレビは省エネモードに設定し、必要な時以外は消しましょう!
- 長時間使わない機器は、コンセントからプラグを抜いておきましょう!



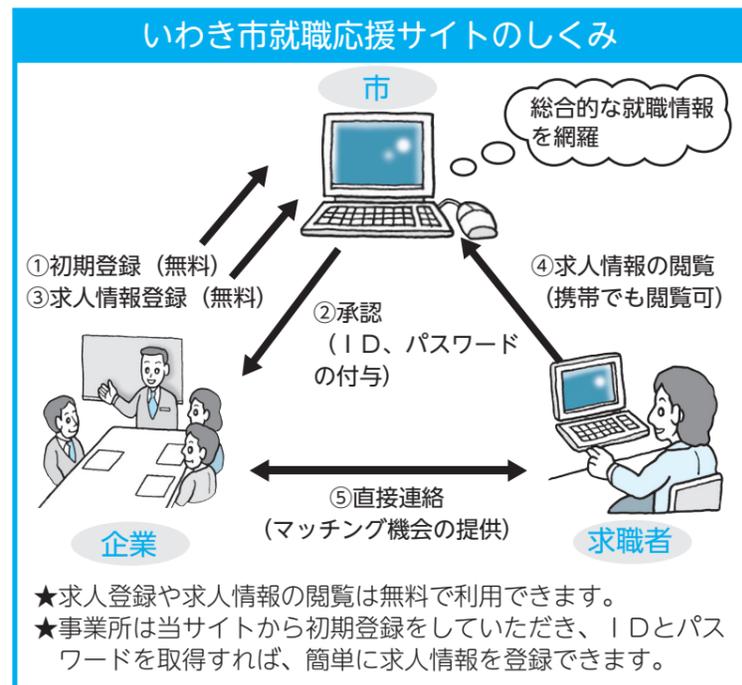
# 活用ください！いわき市就職応援サイト

## 本市の雇用情勢

現在の本市の雇用情勢は、三月十一日に発生した東日本大震災による地震や津波の被害、さらには原発事故による風評被害により、水産加工業、観光・サービス業などの多くの事業所で事業活動の継続が困難な状況になったり、活動が著しく制限されている状況であるほか、製造業などでも創業・取引に大きな支障が生じるなど、市内全体の経済活動に大きな影響が生じています。復旧・復興に向けて取り組みが本格化し、建築業や卸売・小売業などにおいて求人数が増加しているものの、求職者数についても依然として増加傾向にあることから、本市の本年五月末現在の有効求人倍率は〇・五五倍（※）となっており、震災前と比べて低下している状況にあります。 ※平公共職業安定所調べ。

## 本市の取り組み

市では、これまで求職者の雇用の場を創出する「緊急雇用創出基金事業（※1）」や、地元企業への就業機会を提供する「ふるさといわき就業支援事業（※2）」などに取り組んできましたが、新たに求職者と企業等のマッチング機会の創出や企業等における雇用の維持・確保を図るため、七月二十九日から「いわき市就職応援サイト」を開設しました。



## いわき市就職応援サイトとは

当サイトは、インターネット上にいわき市に特化した就業支援コンテンツを

### 用語の説明

※1 緊急雇用創出基金事業  
被災された方々を含む離職した失業者等の雇用機会の創出や人材育成を目的に、県緊急雇用創出基金を利用し、平成二十三年度では九十事業において五百八十四人の雇用を創出し、ようとするもの

※2 ふるさといわき就業支援事業  
公共職業安定所や県などの関係機関と連携し、就職面接会の実施による就業機会の提供や、本市の求人情報をはじめとする雇用に関する各種情報の提供などを行い「ふるさといわき」の就業・定住の促進を図るもの

**「2011いわき市就職面接会 ワーク&ライフinいわき」を開催**

- ▶とき 10月7日(金) 13時～16時
- ▶ところ ワシントンホテル椿山荘
- ▶対象 一般求職者やU・I・Jターン希望者、来年3月卒業予定の大学生などや平成21年3月以降に大学などを卒業した未就職者
- 参加事業所を募集
- ▶受付枠/受付期限 50社/9月9日(金)

設置し、求職情報や雇用確保に向けた各種支援制度等を総合的に情報発信することにより、求職者の就職活動や地元企業の求人活動を支援するものです。就業活動をしている皆さんや雇用を求めている地元企業の皆さんは、ぜひ活用ください。

○お問い合わせ  
商工労政課 労政係  
☎22・7478

## 平成24年度 市職員（初級職）などを募集

職種	採用予定人数	受験資格
一般事務職	13人程度	昭和58年4月2日以降に生まれた方で、短大・高専・専修学校（修業年限が2年以上の専門課程）を卒業または来年3月までに卒業見込みの方。
技術職（土木）	4人程度	また、昭和60年4月2日以降に生まれた方で、高校を卒業または来年3月までに卒業見込みの方 ※大学卒業（見込み）者は受験できません。
技術職（機械）	1人程度	
技術職（電気）	2人程度	
消防職	7人程度	昭和60年4月2日以降に生まれた方で、短大・高専・専修学校（修業年限が2年以上の専門課程）を卒業または来年3月までに卒業見込みの方。また、昭和62年4月2日以降に生まれた方で、高校を卒業または来年3月までに卒業見込みの方 ※大学卒業（見込み）者は受験できません。
保育士	3人程度	昭和58年4月2日以降に生まれた方で、資格または免許を有する方または来年3月までに取得見込みの方
幼稚園教諭	2人程度	
一般事務職（学芸員）	1人程度	昭和51年4月2日以降に生まれた方で、資格を有する方または来年3月までに取得見込みの方のうち、大学または大学院で美術（美術史）に関する専門課程を専攻した方

▼試験日 第一次試験 9月25日(日)  
▼試験会場 福島工業高等専門学校  
▼申込方法 職員課、各支所・市民サービスセンターに備え付けの申込書に必要事項を記入し、職員課へ提出（郵送の場合、〒970-18686

職員課へ）  
※申込書は、市ホームページからも入手できます。  
▼受付期間 8月15日(月)～9月2日(金)消印有効  
○身体障害者手帳をお持ちの方へ  
一般事務職および技術職に限り、年齢要件が二歳緩和されます。なお、自力で

通勤ができ、介助なしに職務の遂行が可能で、活字印刷の出題および、口頭による面接試験に対応できる方を対象とします。

○お問い合わせ  
職員課 人事係  
☎22・7403

## 平成23年春の叙勲と第16回危険業務従事者叙勲が発表

=50音順・敬称略=

### 平成23年春の叙勲

- 旭日小綬章  
田子正太郎(72)=県商工会連合会会長 三和町上三坂  
永山哲朗(77)=元市議会議員 三和町下三坂
- 旭日双光章  
金成勝雄(79)=県漁船保険組合組合長理事 江名  
菊田重男(70)=元県板金工業組合理事長 内郷御厩町  
野地登久雄(70)=元市議会議員 内郷白水町
- 瑞宝小綬章  
上遠野洋明(70)=元公立高等学校長 金山町  
中山淳一(79)=福島工業高等専門学校名誉教授 平中山
- 瑞宝単光章  
大木義忠(76)=元市消防団分団長 内郷内町  
草野英一(77)=元民生・児童委員 渡辺町上釜戸  
榊原和子(70)=工業統計調査員 平四ツ波

- 菅野裕久(63)=元法務教官 平鎌田  
鈴木一夫(65)=元日本郵政公社職員 好間町下好間  
鈴木孝長(79)=元市消防団分団長 平上高久  
馬目彌(78)=元市消防団分団長 小名浜下神白

### 第16回危険業務従事者叙勲

- 瑞宝双光章  
高崎孝教(71)=元県警警部 中央台鹿島  
平井久雄(71)=元市消防司令長 小名浜  
平間忠三(70)=元県警警部 常磐上湯長谷町  
本名正夫(70)=元県警警視 平下荒川  
三森清八(68)=元海上保安官 中央台高久
- 瑞宝単光章  
佐藤和巳(61)=元2等海尉 中央台鹿島  
志賀訓(65)=元海上保安官 平下神谷  
鈴木孝行(61)=元3等海尉 好間町北好間  
福井喜代正(65)=元海上保安官 洋向台  
湯田實(65)=元海上保安官 小名浜  
渡邊博之(70)=元県警警部 平豊間

# お知らせ Information

※余震の影響などにより、内容が変更となる場合があります。  
 広報広聴課広報係 ☎22-7402  
 22-7469

▶市政情報番組「いわきWith」  
 毎週月曜日 19:00~19:30  
 毎週土曜日 8:30~9:00(再放送)

▶GOOD DAY いわき プラス  
 月~金曜日 7:44~/12:10~

※市政情報番組「いわきWith」と「GOOD DAY いわき プラス」は、震災関連情報に振り替えて放送する場合があります。

▶古紙回収実施の有無(当日に放送)  
 回収日が月~金曜日 7:43ごろ  
 回収日が土曜日 7:59ごろ

※パソコンからインターネットを通じて、いわき市民コミュニティ放送を聴くことができます。詳しくは、同放送のホームページ(「FMいわき」で検索)をご覧ください。

福島中央テレビ 8月20日(土) 9:25~  
 福島放送 21日(日) 11:45~  
 福島テレビ 21日(日) 13:55~  
 テレビユー福島 27日(土) 9:25~  
 ※放映日時は変更となる場合があります。

いわき市民コミュニティ放送(76.2MHz)

市政だより

今月の納期(納期限8月31日(水))  
 市・県民税 第1期

いわき市の人口と面積	人口 335,560人 (-502)
	世帯数 127,471世帯 (-33)
	面積 1,231.35km <sup>2</sup>
	平成23年7月1日現在/(前月比)



## 案内

被災された方の  
 国民年金保険料を  
 申請により免除

国保年金課国民年金係

☎21・8149

▼対象 住宅などの財産のおおむね2分の1以上の損害を受けた方

▼承認期間 本年7月~来年6月

▼手続きに必要なもの 年金手帳、印鑑、り災証明書または被災状況届(年金用)

※承認期間に対する年金の

給付は、満額給付の2分の1となります。

被災された方の保育料を申請により減免

児童家庭課保育係

☎22・7458

▼対象 住宅が全壊・大規模半壊・半壊した世帯

▼減免期間 本年4月~来年3月

▼申請方法 各地区保健福祉センター・保育所に備え付けの徴収金特例適用申請書に必要事項を記入し、り災証明書(コピー)を添付して窓口へ提出

▼申請期限 来年3月31日

※収入が激減し保育料の負担が困難な方や平成22年の所得税が減免となった方は、保育料が変更となる場合がありますので、各地区保健福祉センターに申し出てください。

修理・再生した  
 自転車・家具を提供

フリントの家

☎56・3651

▼抽選日時 9月10日(土)

福島県暴力団排除条例が制定

- ①暴力団を「恐れない」
- ②暴力団に資金を「提供しない」
- ③暴力団を「利用しない」



いわき中央警察署



10時  
 ▼価格 自転車12千円、家具13千円  
 ▼申込方法 同施設窓口で  
 ▼申込期間 8月2日(火)~9月9日(金)  
 ※修理可能な自転車・家具を随時受け付けています。  
 ※震災により避難生活をしている方には無料で提供します。

原爆の日に黙とうを

総務課総務係

☎22・7401

▼広島 8月6日(土) 8時15分

▼長崎 8月9日(火) 11時2分

※8月12日(金)まで、市役所本庁舎1階市民ロビーと市総合保健福祉センターで原爆関連のパネルを展示しています。

特定疾患患者に見舞金を支給

保健福祉課社会係

☎22・7451

国の特定疾患治療研究事業で定める疾患患者の方や、じん臓機能障害による人工透析療法を受けている方への見舞金支給の受け付けを開始します。来年3月30日(金)までに、特定疾患医療受給者証、小児慢性特定疾患治療研究事業認定証、特定疾病療養受療証のいずれか、振込先口座の確認ができるものを持参し、各地区保健福祉センター・支所(内郷支所を除く)で手続

きをしてください。

敬老祝金を支給

長寿介護課企画庶務係

☎22・7453

▼対象 9月15日現在、市内に6カ月以上居住する88歳の方

▼支給額 5万円

※対象者には、9月上旬に通知書を郵送します。



祝敬老

総合図書館と産業創造館を臨時休業

総合図書館 ☎22-5552  
 産業創造館 ☎21-7570

ビル設備の安全点検などに伴い、臨時休業します。不便をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。なお、いわき駅前市民サービスセンターは通常の休所日(毎週月曜日)に当たり休業します。

9/5(月)

家庭から出た災害ごみの受け入れ場所を新設

環境整備課事業係 ☎22-7440

家庭から出た災害ごみの受け入れは現在、次の2カ所で実施しています。

災害ごみ受け入れ場所	定休日
八日十日埋立処分地跡地(四倉町)	毎週火曜日
クリンピーの丘(山田町)	毎週木曜日

▶持ち込み時間 9時~16時

▶申請方法 同課または各支所に備え付けの災害ごみ搬入申請書に必要事項を記入し、窓口へ提出  
 ※事前申請していない災害ごみの搬入は一切受け入れません。

※生ごみなどの腐敗する物や臭気を伴う物、日々の収集に排出できる程度のごみなどは、ごみカレンダーの区分に応じて、通常収集時に排出してください。

※紙ごみなどの風で飛散しやすいごみは、古紙回収時に排出してください。

被災された相続人の  
 相続放棄などの  
 熟慮期間を延長

福島地方方法務局総務課

☎024・534・1983

東日本大震災の被災者である相続人の方は、原則として、相続の承認または放棄すべき期間が11月30日(水)まで延長となります。

▼対象 次の要件をすべて満たす方 ①本年3月11日現在で災害救助法が適

用された地域(本市を含む)に住所を有していた方 ②平成22年12月11日以降に相続の開始があったことを知った方  
 ※既に単純承認をした場合や相続財産を処分している場合には、相続放棄や限定承認をすることはできません。  
 ※相続問題について詳しく知りたい方は、法テラスサポートダイヤル(☎0570・078374)へお問い合わせください。

**生命保険協会からのお知らせ**

災害地域生保契約照会センター  
☎0120・001731

生命保険会社は保険金の支払いや保険料払込猶予などの特別取り扱いについて、契約者に案内していません。まだ連絡が届いていない方は、加入している生命保険会社に現在の連絡先を伝えてください。震災により加入している契約が分からない場合は、同センターまでお問い合わせください。



**募集**

**市ファミリー・サポート・センターの会員**

☎FAX 43・0813  
育児の援助をしてほしい方（依頼会員）、援助をしたい方（協力会員）、両方を希望する方（両方会員）を募集しています。会員登録を希望する方は、次の研修会を受講してください。

お知らせ

▼とき 9月3日(土) 9時30分～15時(依頼会員希望の方は正午まで)

▼ところ ゆったり館

▼応募方法 住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号・職業・希望する会員の種類、託児希望の場合は、お子さんの氏名(ふりがな)・年齢を電話・FAX・同センター窓口で

▼応募期限 9月2日(金)  
※援助の状況に応じ、依頼会員は規定の報酬や実費を支払うこととなります。



**通信講座「消費生活講座」の受講生**

**消費生活センター**

☎22・7021  
FAX 22・0985  
▼受講期間 10月～12月  
▼受講内容 「インターネット」

**フラワーセンター各種講座の受講生**

☎22・5667

▼講座名/とき  
①秋バラのための手入れ/8月21日(日)  
②タネから育てよう春の草花/8月27日(土)  
③フラワーセンターを歩こう/9月3日(土)(雨天の場合は中止)  
④プリザーブドフラワー/9月8日(木)  
⑤野生キノコの見分け方/9月15日(月)

9月14日(水)  
▼時間 ① 9時30分～正午 ② 13時30分～15時30分 ③ 10時～正午  
④ 9時30分～15時  
▼募集人員 ① ③ ⑤ 30人 ② ④ 20人(いずれも先着順)  
▼参加費 ① ⑤ 500円 ② ③ ④ 500円(⑤で教材希望の方は300円別途)  
▼募集方法 ① ② ④ ⑤ 8月15日(月)9時から電話で

**市奨学資金奨学生を募集**

教育委員会総務課財務係 ☎22-7541

▶応募資格 次の要件をすべて満たす方 ①高校・中等教育学校(後期課程)・高専・大学・専修学校(高等・専門課程)に在学中 ②経済的理由で就学困難 ③他の奨学資金を受けていない ④市内に引き続き1年以上住所を有する、または有していた

▶募集人員/貸与月額 ①高校・中等教育学校(後期課程)・専修学校(高等課程)生=12人程度/20,000円 ②高専生=2人程度/29,000円 ③大学・専修学校(専門課程)生=7人程度/40,000円

▶応募方法 同課、各支所・市民サービスセンター・公民館・図書館・学校などに備え付けの申込書に必要事項を記入し、本人が同課へ持参提出

▶応募期限 8月31日(水)  
※申込書は、市ホームページからも入手できます。

お知らせ

**動物愛護行政のあり方検討懇談会委員**

保健所生活衛生課食品衛生係 ☎27-8592

FAX 27-8600

Eメール hokenjo-seikatsueisei@city.iwaki.fukushima.jp

市では、本市が行う動物行政のあり方や動物愛護のための拠点施設の必要性などについて、検討するための同懇談会を設置するに当たり、委員の一部を募集します。

▶対象 動物愛護に関心を持つ20歳以上の市内居住者で、平日に月1回程度開催する懇談会に出席できる方

▶募集人員 1人(書類審査により選考)

▶応募方法 任意の様式に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(現在就職していない方は、これまでの略歴)を記入し、応募の動機と「わたしが思う動物愛護について」の意見を800字程度にまとめ、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 保健所生活衛生課へ(直接持参・FAX・Eメールも可)

▶応募期限 8月26日(金)消印有効



プリザーブドフラワー

③ 当日、同センター窓口で

**コンピュータ・カレッジ平成24年度学生(AO入試)**

☎56・0711

▼受験資格 来年3月高校卒業見込みで、入学の目的意識が強く自己を推薦できる方  
▼出願期間 8月25日(木)～9月8日(木)  
▼試験日 9月15日(木)

**市シルバーリハビリ体操教室の参加者**

長寿介護課介護予防係 ☎22-7465

高齢者の介護予防を目的とした「市シルバーリハビリ体操」の普及・啓発を図るとともに、運動の効果把握するため、体操教室を開催します。

▶とき 9月26日(月)、10月3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月) (全6回)

▶時間 13時30分～15時30分

▶ところ 鹿島公民館

▶対象 65歳以上の市内居住者で、運動に支障のない方

▶募集人員 20人(先着順)

▶応募方法 同課へ電話で

▶応募期間 8月29日(月)～9月9日(金)



**芸術文化交流館カスケード交流コンサートを開催**

アリオスチケットセンター ☎22-5800

▶とき 9月6日(火) 12時15分～13時

▶ところ アリオス本館2階

▶出演 丸山泰雄(チェロ)

※事前申し込みは不要です。



**いきいき健康教室の参加者**

ゆつたり館

☎43・0801

▼コース/とき ①シルバールーム/9月6日～10月11日の毎週火曜日(9月20日を除く) ②シェイプアップ/9月7日～10月5日の毎週水曜日 ③水中運動/9月8日～10月6日の毎週木曜日  
▼時間 14時30分～15時30分

▼対象 ①は60歳以上、②は18歳以上で、いずれも3回以上参加できる方  
▼募集人員 各20人  
▼参加費 3千500円(全5回分)  
※8月19日(金)8時30分から館内エントランスホールで整理券を配布。9時30分時点で応募多数の場合は抽選(電話での申し込みは不可)。



水中運動の様子

**がんばろういわき! 元気回復市民教室の参加者**

中央卸売市場協会

☎29・6145

①料理教室	とき	主な講習内容
11/2(水)	11時～12時	生ウニみそクリームペンネ
10/19(水)	10時～12時	ポテトのオムレツ
9/7(水)	13時～15時	カツオのハンバーグ

▼とき 11月15日(火)  
▼案内(共通) ①調理教室  
▼時間 13時～15時  
▼ところ 中央卸売市場研修室  
▼募集人員 ①各36人 ②各20人(いずれも応募多数の場合は抽選)  
▼参加費 無料  
▼応募方法 ハガキに住所・氏名・電話番号・参加希望日を記入して、〒971-1813 鹿島町鹿島1 市場協会へ  
▼応募期限 8月25日(木)必着  
※複数応募は不可。

お知らせ

**自衛官**

自衛隊いわき地域事務所  
☎25・8932

▼受験資格 ①航空学生 ②来年4月1日現在で高校を卒業している(卒業見込み者を含む) 21歳未満の方 ②一般曹候補生・自衛官候補生 ③来年4月1日現在で18歳以上27歳未満の方  
▼試験日 ①9月23日(金) ②9月17日(土)  
▼出願期限 9月10日(土)



**海上保安大学の学生**

福島海上保安部管理課  
☎53・7112

▼受験資格 高校・中等教育学校・高専第3学年課程を卒業している(卒業見込み者を含む) 平成3年4月2日以降に生まれた方  
▼募集人員 45人程度  
▼試験日 10月29日(土)、30日(日)  
▼応募期間 8月25日(木)～9月6日(火)

**相談**

高齢者・障害者の人権あんしん相談  
福島地方事務局課人権擁護課  
☎024・534・1994

身体的・心理的虐待や差別など、高齢者・障害者の抱える人権問題についての相談をお受けします。  
▼とき 9月5日(月)～11日(日) 8時30分～19時(10日・11日は10時～17時)  
▼相談ダイヤル ☎0570・0003・110

**震災・原発相談窓口**

県弁護士会  
☎012・700・791

震災・原発に関する相談(面談相談)をお受けします。  
▼ところ 福島地方裁判所  
▼いわき支部  
▼受付時間 10時～16時(土・日曜日、祝日は除く)  
※事前予約が必要です。

お知らせ

**要約筆記者養成講習会の受講生募集**



障がい福祉課事業係 ☎22-7485 FAX 22-3183

聴覚障がいのある方に対し、会話や講演の内容を文字に換えて伝える要約筆記者として活動いただける方を対象に、講習会を開催します。  
▼とき 9月3日～11月26日の毎週土曜日(全24回) 10時～12時、13時～15時  
▼ところ サン・アビリティーズ  
▼対象 高校生を除く18歳以上で、全日程受講できる方  
▼募集人数 30人(応募多数の場合は抽選)  
▼受講料 無料(テキスト代別途)  
▼応募方法 同課、各支所・市民サービスセンター・地区保健福祉センターの窓口へ備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、〒970-8686 障がい福祉課へ(FAX、直接持参も可)  
▼応募期限 8月19日(金)必着

**排水対策課排水設備係からのお知らせ**

☎22-7519

○下水道いろいろコンクールの作品を募集  
▶応募作品 ①絵画・ポスター、作文、書道、新聞(学校・学級・学習) ②標語  
▶対象 ①=小・中学生 ②=どなたでも可  
▶応募方法 同課へ持参提出  
▶応募期限 9月30日(金)  
○下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験を実施  
▶とき 10月30日(日)  
▶ところ 日本大学工学部(郡山市田村町)  
▶受験手数料 3,000円  
▶申込方法 同課に備え付けの申込書に必要書類を添えて同課へ持参提出  
▶申込期限 9月2日(金)  
※10月1日(土)に郡山ユラックス熱海(郡山市熱海町)で受験講習会が開催されます。  
○浄化槽などの訪問調査に協力を  
市では、家庭や事業所に設置されている浄化槽などを対象に、震災に伴う被災状況調査を来年3月まで実施しています。身分証を持参した調査員が訪問しますので、協力をお願いします。  
なお、訪問調査時に工事の勧誘や物品の販売などを行うことはありません。

**市営南白土墓園の利用者を募集**

市民生活課市民生活係 ☎21-8119

▶募集墳墓 規格墳墓66区画  
▶対象 埋蔵・収蔵されていない焼骨を保有しているか、震災の影響により改葬を必要とする方で次のいずれかに該当する方 ①市内に1年以上居住している ②市内に本籍があり市内に居住している方を代理人として選定できる  
▶応募方法 同課、各支所・市民サービスセンター・窓口コーナーに備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、簡易書留で、〒970-8686 市民生活課へ(直接持参も可)  
▶応募期間 9月1日(木)～30日(金)消印有効  
※応募は1世帯につき1件となります。  
※応募多数の場合は、抽選により利用者を決定します。  
※募集案内・応募用紙は、市ホームページからも入手できます。

**男女共同参画センターからのお知らせ**

☎27-8694

○市男女共同参画情報紙編集委員を募集  
▶対象 8月1日現在、20歳以上の市内居住者で、月2回程度平日に開催する編集会議に出席できる方  
▶募集人員 5人以内(書類審査により選考)  
▶任期 本年9月から平成25年3月まで  
▶応募方法 任意の様式に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(現在就職していない方は、これまでの略歴)を記入し、応募の動機と男女共同参画社会についての意見、取り上げてみたいテーマを600字程度にまとめ、同センターへ持参提出  
○市男女共同参画審議会委員を募集  
▶対象 4月1日現在、20歳以上の市内居住者で、年2回程度平日に開催する審議会に出席できる方(男女共同参画情報紙編集委員との重複応募可)  
▶募集人員 2人(書類審査により選考)  
▶任期 本年9月から平成25年3月まで  
▶応募方法 任意の様式に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(現在就職していない方は、これまでの略歴)を記入し、応募の動機と男女共同参画社会についての意見を800字程度にまとめ、同センターへ持参提出  
○案内(共通)  
▶応募期限 8月24日(木)必着  
※結果は応募者全員に文書でお知らせします。



- 保健所地域保健課母子保健係からのお知らせ**
- 歯周病予防相談
    - ▼とき 9月2日(金)、9時30分・10時30分・13時30分・14時30分
    - 歯ピカリ教室
      - ▼とき 8月23日(火)、9月9日(金) 10時～11時30分
      - ▼対象 1歳前後のお子さんと保護者
      - 案内(共通)
        - ▼ところ 総合保健福祉センター
        - ▼申込方法 電話で
        - 母子健康相談
          - ▼勿来市民会館 8月23日(火) 9時30分～10時30分
          - ▼小名浜市民会館 8月26日(金) 9時30分～10時30分
          - ▼上平多目的集会所 9月7日(水) 9時30分～10時30分

**住宅の応急修理制度について**

建築指導課 ☎22-7516

震災により全壊・大規模半壊・半壊した住宅の応急修理費用について、一定の範囲内(1世帯当たりの限度額は52万円、屋根や外壁などの日常生活に必要な最小限度の部分)で市が直接業者へ修理を依頼する制度です。既に修理を行った場合でも、修理前後の写真や見積書などが整い、要件に適合するものであれば、制度の対象となる場合があります。また申請には、り災証明書や住民票などが必要です。

- ▶受付時間 9時～17時(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶申請場所 市文化センター2階相談窓口・各支所
- ▶申請方法 同相談窓口・各支所に備え付けの応急修理申込書に必要事項を記入し、添付書類を添えて、窓口へ提出
- ▶お問い合わせ先 ☎21-4108、☎21-4109

※半壊の場合は、所得制限があります。

- ▼好間公民館 9月8日(木) 9時30分～10時30分
- ▼総合保健福祉センター 9月12日(月) 9時30分～10時30分、13時30分～14時30分
- ▼サン・アビリティーズ 9月13日(火) 9時30分～11時
- 授乳(おっぱい)相談
  - ▼勿来市民会館 8月23日(火)
  - ▼小名浜市民会館 8月26日(金)



- ▼総合保健福祉センター 9月12日(月) 9時30分～11時30分
- ▼申込方法 電話で

**大津波・津波警報発表時に市防災行政無線によるサイレン吹鳴を実施**

危機管理課 ☎22-7551

市では、大津波警報・津波警報が発表された場合、今まで防災行政無線から肉声による広報を行っていましたが、今後は次のとおりサイレン吹鳴も併せて行います。また、消防署所・消防団、消防車両などによる周知も従来どおり行いますが、沿岸部で強い揺れや長いゆったりとした揺れを感じた場合は、できるだけ早く高い所へ避難してください。

区分	肉声広報	サイレン吹鳴
大津波警報	「こちらは防災いわき広報です。大津波警報。大津波警報。いわき市沿岸に大津波警報が発表されました。至急高台に避難してください。」	約3秒間のサイレン音が連続します
津波警報	「こちらは防災いわき広報です。津波警報。津波警報。いわき市沿岸に津波警報が発表されました。至急高台に避難してください。」	約5秒間のサイレン音がゆっくりと続きます
大津波・津波警報解除	「こちらは防災いわき広報です。大津波(津波)警報解除。大津波(津波)警報は解除され、津波注意報に切り替わりました。引き続き、沿岸には近づかないようにしてください。」	約10秒間のサイレン音が1分間程度続きます

※津波注意報が発表された場合は、肉声による広報のみとなります。



**保健**

- 市民無料相談会**
- 事務局(あすなる司法事務所) ☎24-3361
- 税金に関する相談、土地・建物や相続・借金に関する問題など、専門家が相談をお受けします。
- ▼とき 毎週木曜日 10時～12時、13時～15時
  - ▼ところ 市役所本庁舎1階市民ロビー
  - ※事前申し込みは不要です。
- 保健所地域保健課精神保健係からのお知らせ**
- ☎27-8557  
FAX 27-8607
- 心の健康相談
    - ▼とき 8月23日(火)、9月13日(火) 13時15分～16時30分
    - うつに関する面接相談
      - ▼とき 9月8日(木) 13時15分～16時15分
      - 案内(共通)
        - ▼ところ 総合保健福祉センター

**芸術文化活動に助成金を交付**

文化課文化振興係 ☎22-7544

市民の文学、音楽、美術、その他の芸術文化活動を助長し「文化のまちいわき」の発展のために市文化振興基金の一部を助成します。

- ▶対象 市内に住所または活動の拠点がある個人・団体が本年度に実施する事業で、次のいずれかに該当するもの
  - ①文化活動の成果を市民に公開する事業
  - ②国内外の優れた芸術家などを招いて共に市民に公開する事業
  - ③県代表以上の資格で国内外の発表会などに出場・参加する事業
- ▶補助額 補助対象経費(補助金額の算定基礎となる支出経費)より算出
- ▶補助事業の対象期間 10月1日(土)から来年3月31日(土)までに実施する事業
- ▶申請期限 8月31日(水)

※補助限度額など、詳しくは同課へ。

- ▼申込方法 事前に電話か窓口で
- 市民精神保健福祉講座を開催
  - ▼とき 9月10日(土) 13時30分～16時
  - ▼ところ 総合保健福祉センター
  - ▼演題 ストレスに対する力を高める
  - ▼定員 百50人(先着順)
  - ▼申込期限 9月7日(水)
  - ▼申込方法 電話かFAX

**エイズ・性感染症予防教育受講希望団体を募集**

保健所地域保健課感染症対策係 ☎27-8595

- ▼対象 各種学校や市内企業など
- ▼募集人員 5団体
- ▼内容 専門講師(医師・保健師など)による講話
- ▼応募方法 電話で
- ▼応募期限 来年1月31日(火)

アリオス 主催・共催

**公演チケット発売開始のお知らせ**

アリオスチケットセンター ☎22-5800

公演名	とき	料金	発売開始
劇団四季ミュージカル「夢から醒めた夢」	11/10(木) 18時30分～	S席=8,000円、A席=6,000円、※3歳以上小学生以下は各席半額。	8/27(土) 10時
小林研一郎指揮 日本フィルハーモニー交響楽団特別演奏会	11/20(日) 15時30分～	S席=7,000円、A席=6,000円、B席=5,000円、C席・車いす席=4,000円 ※学生は各2,000円引き。 ※7月10日(日)開催予定分の振替開催となりますので、7月10日分のチケットで入場できます。	8/27(土) 10時

▶購入方法 ①電話予約 ②インターネット予約 (<http://iwaki-alios.jp>) ③窓口販売(発売開始2日目より取り扱い)のいずれか

8月は「電気使用安全月間」です

- ①電気製品・器具は正しい方法で使います
- ②洗濯機やエアコン、電子レンジなどには必ずアースをつけましょう

# 休日当番医・日曜当番医・休日歯科診療

## 休日 当番医

8月7日(日)	白井外科胃腸科医院	8時30分~12時	平下平窪	25-3788
	たかはしクリニック	9時~12時	平上荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作町	24-1811
	くさのクリニック	9時~17時	泉玉露	56-1060
	なこそ病院		勿来町	65-7755
常磐病院	常磐上湯長谷町	43-4175		
14日(日)	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	中村病院	9時~17時	小名浜大原	53-3141
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	渡辺婦人科内科クリニック		東田町	77-2772
いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188		
15日(月)	榎田病院	9時~17時	植田町	63-3202
16日(火)	こうじま慈愛病院	9時~17時	錦町	63-5141
	あきら整形外科		中岡町	77-1118
21日(日)	たかはしクリニック	9時~12時	平上荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作町	24-1811
	磐城中央病院附属診療所	9時~17時	小名浜南君ヶ塚町	53-3511
	なこそ病院		勿来町	65-7755
	せき整形外科クリニック		常磐西郷町	84-9905
須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060	
28日(日)	長谷川整形外科医院	9時~11時30分	平字五色町	25-5691
	坂本整形外科医院	9時~12時	平豊間	38-2830
	たかはしクリニック		平上荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作町	24-1811
	かしま病院	9時~17時	鹿島町下蔵持	58-8010
呉羽総合病院	錦町		63-2181	
そえだ医院	常磐湯本町		68-6155	
須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060	
9月4日(日)	吉田まさふみ整形外科	9時~12時	平字仲間町	24-7600
	たかはしクリニック	9時~12時	平上荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作町	24-1811
	小名浜生協病院	9時~17時	小名浜岡小名	53-4374
	榎田病院		植田町	63-3202
比佐医院	常磐湯本町	43-2313		
須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060	
11日(日)	白井外科胃腸科医院	8時30分~12時	平下平窪	25-3788
	たかはしクリニック	9時~12時	平上荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作町	24-1811
	石井脳神経外科・眼科病院	9時~17時	小名浜林城	58-3121
	こうじま慈愛病院		錦町	63-5141
いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188		
須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060	

休日夜間急病診療所(総合磐城共立病院内) ☎27-1208  
平日 20時~24時 土曜日 20時~翌朝7時 休日 9時~24時

県放射線に関する問い合わせ窓口 ☎024-521-8127 毎日 8時30分~21時

●かかりつけ医をもちましよう ●コンビニ受診はやめましよう ●救急車は適正に利用ましよう

## 日曜 小児専門当番医 9時~12時

8月	7日(日)	むらまつ小児科 (常磐関船町)	72-0707
	14日(日)	いわき草木台総合クリニック (草木台)	28-1145
	21日(日)	菅波整形外科小児科 (四倉町)	32-8100
	28日(日)	福田小児科医院 (平下荒川)	22-4272
9月	4日(日)	こない子供クリニック (小名浜岡小名)	73-8815
	11日(日)	若松医院 (平字大町)	22-3838

## 日曜 精神科当番医 10時~16時

新田目病院(平上荒川) ☎28-1222

8月	7日、21日、28日
9月	4日、11日、18日、25日

## 日曜 眼科当番医

中央台たなか眼科(中央台高久) 9時~14時 ☎29-1722

8月	7日、21日、28日
9月	4日、11日、18日、25日

永井眼科(平字童子町) 9時~12時 ☎24-1112

8月	21日	9月	18日
----	-----	----	-----

## 休日 歯科診療 9時~12時 13時~16時 (受付終了時間15時30分)

休日救急歯科診療所(総合保健福祉センター内) ☎27-8620

8月	7日、14日・15日・16日、21日、28日
9月	4日、11日、18日・19日、23日、25日

※このほかにも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関、または消防署(☎23-0119)へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますのでご覧ください。

## 県子ども救急電話相談

☎024-521-3790または #8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時~翌朝8時

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ(ホームページURL <http://www.iwaki.or.jp>)

喫煙により、肺がんに限らず全身のさまざまながんのリスクが高まります。また、慢性閉塞性肺疾患や、ぜんそくなどの呼吸器疾患の原因になります。動脈硬化が促進され、心筋梗塞や脳卒中などの循環器疾患が起こりやすくなります。女性では胎児への悪影響や妊娠合併症の原因にもなります。喫煙者はこれらのたばこの害を十分認識しており、厚生労働省の調査によれば、喫煙男性の四人に一人、喫煙女性の三人に一人が「たばこをやめたい」と考えているそうです。しかし「たばこをやめよう」と決心して禁煙を始めても、つい吸ってしまうのは意志が弱いせいでしょうか？実はそうではなく、たばこの煙に含まれるニコチンの強い依存性が原因で、禁煙ができないのは「ニコチン依存症」という病気のためなのです。



そのため、禁煙治療が保険適用になり、医療機関で行われるようになり、治療の内容は、個別に禁煙のアドバイスや指導を受けられるほか、治療薬を処方してもらえます。治療薬は、ニコチン切れの症状を軽くするだけでなく、たばこをおいしいと感じにくくする効果を持つので、楽に禁煙することが出来ます。禁煙を始めるのに遅すぎるといふことはありませんので、ぜひかかりつけの医師にご相談ください。

## 禁煙治療

# 市民の健康教室



提供 (社)いわき市医師会 ☎27-7155

## 産婦人科医療録 ③

**子宮内膜症について**  
子宮内膜症という病気を聞いたことがあるでしょうか。一般的に生理(医学的には月経といいますが)のときに、おなかや腰が痛くなる原因はいろいろなものがありますが、長期間にわたって痛みがずっと続いたり、以前に比べて痛みがだんだんひどくなる場合には、子宮内膜症という病気の可能性があります。子宮内膜症(月経痛)のほかに、性交(セックス)の際の痛み、排便痛、不妊症などの症状がみられます。子宮内膜症の診断を受けた人は、一年間で十二万人余りいるとされ、受診していない人も含



## 子宮内膜症について

子宮内膜症とは、子宮の内側に子宮内膜がはりつき、増殖し、出血を繰り返す病気です。一般的に生理(医学的には月経といいますが)のときに、おなかや腰が痛くなる原因はいろいろなものがありますが、長期間にわたって痛みがずっと続いたり、以前に比べて痛みがだんだんひどくなる場合には、子宮内膜症という病気の可能性があります。子宮内膜症(月経痛)のほかに、性交(セックス)の際の痛み、排便痛、不妊症などの症状がみられます。子宮内膜症の診断を受けた人は、一年間で十二万人余りいるとされ、受診していない人も含

子宮内膜症とは、子宮の内側に子宮内膜がはりつき、増殖し、出血を繰り返す病気です。一般的に生理(医学的には月経といいますが)のときに、おなかや腰が痛くなる原因はいろいろなものがありますが、長期間にわたって痛みがずっと続いたり、以前に比べて痛みがだんだんひどくなる場合には、子宮内膜症という病気の可能性があります。子宮内膜症(月経痛)のほかに、性交(セックス)の際の痛み、排便痛、不妊症などの症状がみられます。子宮内膜症の診断を受けた人は、一年間で十二万人余りいるとされ、受診していない人も含

## けんこうQ&A

## 循環器科③

**心筋梗塞について①**  
心筋梗塞とは、心臓の筋肉に酸素や栄養が不足し、心臓の筋肉が壊れてしまう病気です。心臓の筋肉は、心臓の中心部を流す冠動脈(冠動脈)によって栄養が供給されています。冠動脈が詰まると、心臓の中心部が壊れてしまうことがあります。心臓の中心部が壊れると、心臓の機能が低下し、心不全(心臓が弱った状態)の原因になります。

心筋梗塞とは、心臓の筋肉に酸素や栄養が不足し、心臓の筋肉が壊れてしまう病気です。心臓の筋肉は、心臓の中心部を流す冠動脈(冠動脈)によって栄養が供給されています。冠動脈が詰まると、心臓の中心部が壊れてしまうことがあります。心臓の中心部が壊れると、心臓の機能が低下し、心不全(心臓が弱った状態)の原因になります。